「進化するAI」と「思索する人間」未来のコモンセンスを考えよう

AIが社会基盤となる今、AIを利活用する人間の主体性や責任が注目され、安全や尊厳を守る仕組みづくりが問い直されています。活発な活動を続ける二つの研究拠点、慶應AIセンターとX Dignityセンターが技術と倫理・法の知を結び、AIと教育に知見のある専門家を迎えて、AI共生社会に向けた「未来のコモンセンス」と大学・教育の新たな姿を描き出します。

どなたでも参加可能
※要事前登録

慶應義塾大学
三田キャンパス 東館6階 G-Lab
東京都港区三田2-15-45

2026 11.11 Wed
16:15～18:00

事前登録はこちら

イベント詳細はこちら

AIに任せるか、AIと共に賢くなるか

開会メッセージ



伊藤 公平 慶應義塾長

※ビデオメッセージを予定しています。

基調講演



栗原 聡 理工学部 教授
人工知能学会 前会長

到来する
人とAIの共生社会における2つの道

トークセッション

AI共生社会の独立自尊と未来のコモンセンス

最先端の技術をそのまま受け入れるのではなく、あえて疑い、自らの頭で主体的に問い直す。
慶應義塾の理念「独立自尊」を軸に、教育の在り方を再考し、人間とAIが共創する未来のコモンセンスを提案します。

ファシリテーター



法務研究科 教授
山本 龍彦



理工学部 教授
栗原 聡



常任理事 看護医療学部 教授
山内 慶太



理工学部 教授
高橋 正樹



法学部 教授
大久保 健晴



大阪大学 社会技術共創研究センター
特任准教授
工藤 郁子

主催 KGRI | 共催 Keio AI Research Center | X Dignity Keio University X Dignity Center | J-PEAKS

本イベントに関する問合わせ：慶應義塾大学KGRI事務局
e-mail kgri-office@adst.keio.ac.jp

※本イベントはJ-PEAKS事業の一環として開催します。